

絹の道職場長会議連絡表

令和7年11月5日(水)

部署名	援助課	記入者	佐藤 翔太					
項目	内容							
報告	【入居者状況】							
	退所	渡邊 保子様	10月28日	要介護4	保険者 八王子市			
	退所	深澤 生美様	10月7日	要介護1	保険者 世田谷区			
報告	渡邊 保子様	10月28日1時50分に夜勤者がどこかの居室から嘔吐のような異音を聞いたため訪室すると黒色の物を嘔吐されている氏を発見する。側臥位にし、吸引するも殆ど吸引できず段々呼吸が弱くなり、顔面蒼白見られた為オシコール行う。酸素50、モニター装着の指示あり対応。その後自発呼吸なくなる。2時30分急性呼吸不全にて永眠、10月28日退所されています。						
	武内 和江様	左大転子部骨折治療の為清智会記念病院に入院されており10月7日退院される。220号室低床ベッド+aams人感センサー対応。オムツ交換を行っていたがトイレ希望強く聞かれる為現在トイレ誘導、お食事は入院前を変わらずご自分で召し上がられる。車イスからの立ち上がり見られるため転倒防止に努め対応を行う。						
	須藤 武司様	歩行時不安定な様子あり、短期間で転倒を繰り返している。居室から食堂までの移動は車椅子を使用し、お身体の負担軽減に努める。ソファーに座られていると比較的落ち着かれていらっしゃる事がが多いので立ち上がられた際は職員ができる限り見守りを行い転倒防止に努める。						
	若山 次夫様	10月20日12時に寮母室前廊下にて歩行中他入居者様の歩行器に足を取られ転倒される。左額に3cm程の裂傷あり出血、医務課へ連絡し止血処置を行い菅原脳神経外科受診となり左前額部裂傷の診断あり4針縫合、CT検査行い新たな出血はない。受診後食事の際咽込み見られた為食形態を粥+刻み食へ変更、引き続き氏が転倒されない様再発防止に努める。 ※詳細事故報告書参照。						
	篠崎 希良様	異食、不潔行為の為北野台病院へ入院されており10月14日に退院される。220号室に入所され入院前と変わらずお食事をご自分で召し上がられています。入院後2回程オムツの中に手を入れられることがあるも異食は見られず。引き続き様子観察を行っていく。						
	深澤 生美様	ADL向上により10月7日他施設へ退所される。						
【連絡】	【行事】	11月9日特養秋祭り 11月12日買い物代行 11月17日特養合同研修担当支援課成岡						